

2016
5

「東京永青文庫出品凱旋展 古九谷五彩手端皿展」～もてなしの器たち～
●～5月8日(日)

永青文庫美術館で展示された五彩手古九谷の中皿・端皿約20点を中心に、茶懐石のなかで、向付や肴鉢など茶事を彩る器としてこれらを紹介した永青文庫での展示内容を充実させた凱旋展とする。



古九谷 色絵梅に鶯図輪花中皿

巡回展

6 第39回 伝統九谷焼工芸展・選抜加賀展
～現代九谷の輝き～

●5月11日(水)～7月18日(月・祝)

石川県指定無形文化財保持団体「九谷焼技術保存会」主催の現代九谷の公募展(巡回展)。選抜した作品を展示する。



大貫 野菊蘭文節鉢 山田義明

7

夏休み企画 (企画展示室のみ無料)

加賀市・台南市友好都市交流記念

8 第13回 小学生イラスト原画九谷焼絵皿展 ～森の動物～

●7月23日(土)～8月28日(日)

小学生対象のイラストコンクールを開催。入選作200点と優秀作品をもとに九谷作家に制作依頼した絵皿20点を企画展示室で展示。



第1回イラスト原画展優秀賞「キリン」 絵付:中村元風

9

企画展 (企画展示室のみ無料)

第6回 九谷焼伝統工芸士会作品展

●9月1日(木)～9月25日(日)

古九谷以来の伝統を受け継ぐ九谷焼の伝統工芸士(経済産業省認定)でつくる「九谷焼伝統工芸士会」の作品展。

10

特別企画展

11

「初代中村秋塘とその一門展」

●10月1日(土)～平成29年1月22日(日)

明治から大正にかけて、精緻な赤絵金彩の画風で名声を博した初代中村秋塘。彼が生み出した赤絵の名品をはじめ、再現不可能ともいわれる独自様式の硃質手、さらには門下から輩出した陶工たちの作品も紹介する。



赤絵玉取獅子図三足大香炉 初代 中村秋塘

12

2017

1

2

企画展

3

「江沼九谷の開国 ～美術と産業のはざま～」

●2月4日(土)～5月7日(日)

幕末の開国以来、欧米諸国との貿易、明治政府による大聖寺藩の解体といった激動にさらされた加賀江沼の九谷焼。あらたな社会の中で、生き残りをかけて「美術工芸の仕事」に取り組んだ幕末維新期の九谷焼作家の作品を紹介する。



赤絵金彩龍図花瓶 竹内吟秋

常設展

「魅惑の九谷優品展」

青手の間、色絵の間、赤絵の間の3室。不定期に作品の入れ替えを行う。魅惑に満ちた九谷の優品を紹介する。